

てがたんレポート Vol. 2 No. 12 (2005年12月：通巻21号)

★観察コース：鳥博スタート→道路沿い→藤棚→遊歩道→漁協の棧橋（まとめ&解散）

★観察日時／天気：2005年12月10日（土）10:00～12:00／晴れ

★参加人数：22人

★観察案内&記録：

・ボランティア・スタッフ（敬称略・五十音順）：岡廣志、小野寺喜四郎、木村稔、小泉伸夫、近藤尚志、染谷迪夫、中野久夫、弘貴さと子、古川克彌

・鳥博職員：塩田いづみ、斉藤安行、寺田夏芽、村松和行

今回のテーマ
・手賀沼の冬鳥カモ
・落ち葉

観察記録ーみんなで観察した生き物リストー

★鳥類（鳴き声だけ聴こえた鳥も含めます）

カイツブリ、ハジロカイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、オナガガモ、ミコアイサ、ミサゴ、キジ、バン、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、カワセミ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ウグイス、メジロ、アオジ、オオジュリン、スズメ、ムクドリ、オナガ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、（その他帰化鳥や家禽）コブハクチョウ、バリケン、ガチョウ、ドバト

鳥類 37種

★昆虫類

・蝶や蛾の仲間

ベニシジミ、モンシロチョウ、

・カメムシの仲間

ヨコヅナサシガメ（外来種）

★カエルの仲間

アマガエル（声）

★観察したおもな樹木

ハゼノキ、ケヤキ、メタセコイア、イチヨウ、エノキ

* リストの生き物の名前は順不同です

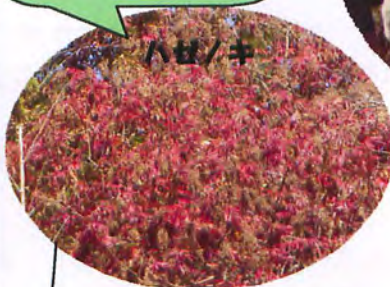
12月の観察アルバム

漁協棧橋近くではオナガガモが200～300羽くらいいました。



オナガガモ

紅葉の中でもひときわ目立ったハゼノキの紅色。



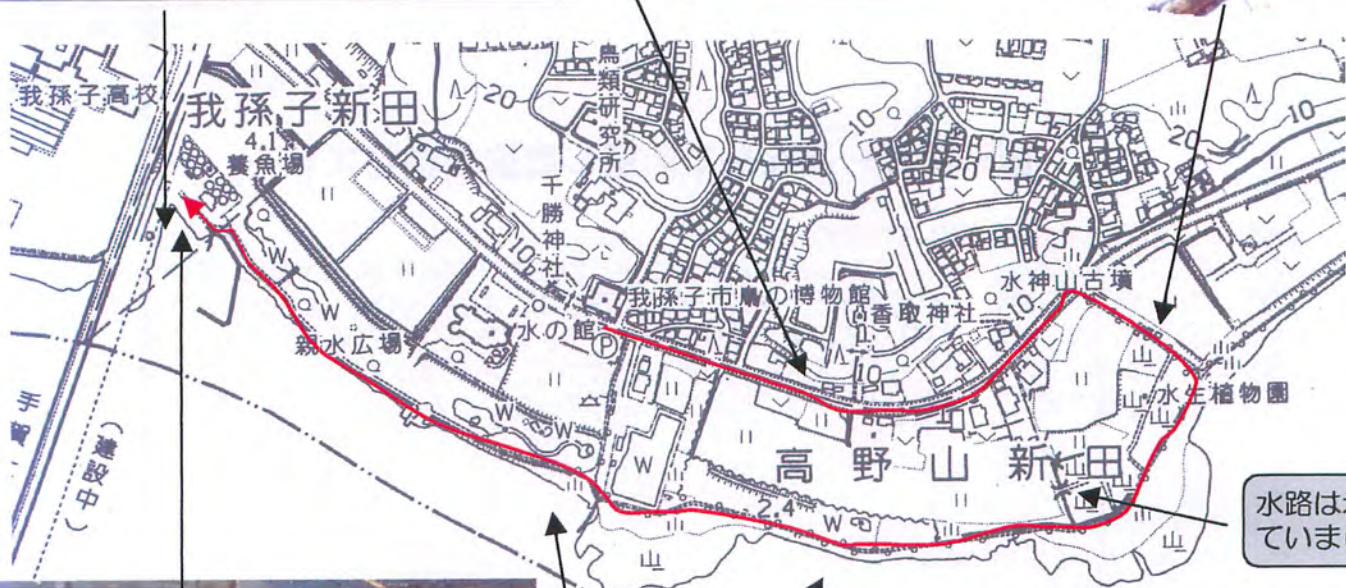
ハゼノキ



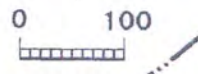
藤棚のフジは枯れて上に作られたキジバトの古巣がよく見えました。



キジバトの古巣



水路は氷結していました。



オオバン

棧橋近くではオオバンが白菜をついばんでいました。



ユリカモメ

杭の上にはユリカモメがとまっていました。

ヨシ原の中にはアオジやオオジュリンなどの冬鳥が入ります。

ヨシ原にはスズメがたくさん入っていました。



スズメ



遊歩道の樹木の葉はほとんど落ちていました。